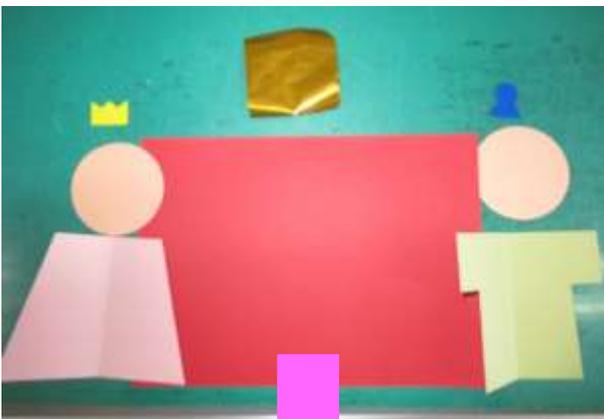


東山保育所ではこんな製作を行いました！

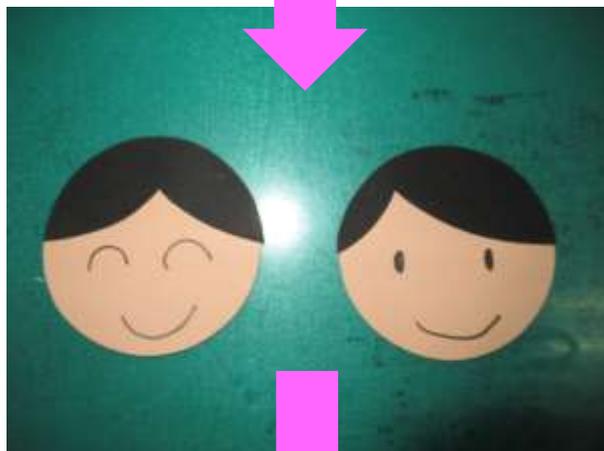


保育所では季節や行事にちなんだ製作をしています。
今回はひな祭りが近いということで、お雛様の製作風景
をご紹介します！



まずは物を用意します。台紙、お内裏様とお雛様の
顔や服、烏帽子、金の装飾等を使い作っていきます。

台紙の色や服、烏帽子等は子どもの好きな色で準備
してあげてもいいですね。台紙の形もひし餅にしてみ
ると可愛いかもしれませんね。



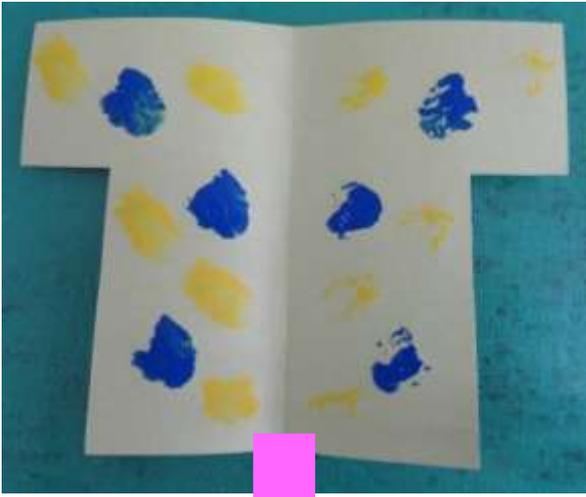
まずは顔から描いていきます。年齢に合わせて顔の
形を切って用意しておいたり、自分で切られるように
準備をしましょう。それが出来たら目や口などのパー
ツを描いていきましょう。

髪の毛も子どもに合わせて準備をし張り付けま
しょう。



次はお内裏様とお雛様の服を着色していきます。絵
具や筆の使い方を知らせながら作業を進めていきま
す。

絵具の色は子どもの好みの色を選んだり、子ども自
身が選択できるようにするのも、意欲がわいていいか
もしれませんね。片側に色を付けて半分に折ると…



このように反対側も色が付きます。室温や絵具の水分量を考えて、作業を進めていかないと色を付けている途中で乾いてしまい、反対側に色が付かなくなってしまうのでご注意ください。



←お雛様の服も同様に色を付けます。



絵具が乾いたら早速台紙に貼り付けます。*絵具を乾かしている間に金の装飾を細かくちぎっておくと時間短縮になります。乾くのに時間がかかる場合はドライヤーを使うとすぐに乾きますよ。

写真のように貼り付けます。お雛様の位置については諸説ありますが、今回は写真のように貼り付けました。



後は、ちぎっておいた金の装飾を張り付けて完成！上部中央にある花は園児の名前を記入するのに張り付けてあります。

ご家庭でも、楽しみながら親子で作ってみてくださいね★



ここからは、東山保育所の子ども達が作っている写真です



保育所では作り上げるのに 1 時間近くかかりましたが、みんな最後まで頑張って
作ることができました★

ホームページをご覧の皆様も、よろしければ今回の製作を参考にしてみてください。

